

平成22年度実施施策に係るモニタリング

(文部科学省22-4-2)

施策目標	大学などにおける教育研究基盤の整備					
施策の概要	個性が輝く高等教育の振興のために、国立大学法人等施設を重点的・計画的に整備し、大学などにおける教育研究基盤の整備を図る。					
達成目標及び測定指標	達成目標(1)	「第2次国立大学等施設緊急整備5か年計画」(平成18~22年度)(以下、「第2次5か年計画」という。)では、「教育研究基盤施設の再生」及び「大学附属病院の再生」を重点的・計画的に整備するとしている。そこでは、「教育研究基盤施設の再生」として「老朽再生整備」400万㎡、「狭隘解消整備」80万㎡、「大学附属病院の再生」として60万㎡、5か年で計約540万㎡を整備目標としており、各年度における達成度合いによって判断する。				
	測定指標	基準値	実績値(進捗状況)			目標値
			20年度	21年度	22年度(暫定値)	22年度
	・老朽再生整備(万㎡)	-	207 (86%)	299 (93%)	339 (85%)	400
	・狭隘解消整備(万㎡)	-	38 (79%)	57 (89%)	81 (101%)	80
	・大学附属病院の再生(万㎡)	-	37 (103%)	51 (105%)	68 (114%)	60
	年度ごとの目標値		324	432	540	
	達成目標(2)	「第2次5か年計画」では、国立大学等は全学的な視点に立ったスペースの弾力的・流動的な活用等の施設マネジメントを一層推進することとしていることから、基準年度(平成18年度)と比較した共同利用スペースの保有面積の増減によって判断する。				
	測定指標	基準値	実績値(進捗状況)			目標値
		18年度	20年度	21年度	22年度(暫定値)	各年度
共同利用スペース(万㎡)	156	163 (104%)	169 (108%)	166 (106%)※	基準年度より増	
達成目標(3)	「第2次5か年計画」では、寄附・自己収入による整備など、国立大学等の自助努力に基づいた新たな整備手法(寄附による整備、地方公共団体や民間企業等との連携による整備など)による施設整備を推進することとしていることから、基準年度と比較した新たな整備手法による施設整備の実施件数の増減によって判断する。					
測定指標	基準値	実績値(進捗状況)			目標値	
	18年度	20年度	21年度	22年度(暫定値)	各年度	
新たな整備手法による施設整備状況(件)	227	310 (137%)	470 (207%)	256 (113%)	基準年度より増	
施策の予算額・執行額等 上段:単独施策に対応する経費 下段:複数施策に対応する経費	区分		21年度	22年度	23年度	24年度
	予算の状況 (千円)	当初予算	0	0	0	0
		<49,880,959>	<56,090,998>	<55,056,997>	<137,600,895>	
		補正予算	0	0	0	
		<118,571,405>	<5,039,790>	<8,382,300>		
繰越し等	0	0				
<42,125,622>	<38,654,544>					
合計	0	0				
<210,577,986>	<99,785,332>					
執行額(千円)		0	0			
<208,283,127>	<98,345,726>					

	名称	年月日	関係部分(抜粋)
施策に関する内閣の重要政策	第3期科学技術基本計画	平成18年3月28日	<p>第3章 3.科学技術振興のための基盤の強化</p> <p>(1)施設・設備の計画的・重点的整備</p> <p>① 国立大学法人、公的研究機関等の施設の整備 (中略)国は、このうち、卓越した研究拠点、人材育成機能を重視した基盤的施設について、老朽施設の再生を最優先として整備する観点から、第3期基本計画期間中の5年間に緊急に整備すべき施設を盛り込んだ施設整備計画を策定し、計画的な整備を支援する。</p> <p>また、長期借入金等により整備を進めている大学附属病院や国立高度専門医療センターについては、引き続き、先端医療の先駆的役割などを果たすことができるよう、着実に計画的な整備を進めることを支援する。</p>
有識者会議での指摘事項			
指標に用いたデータ・資料等	<p>(1)「第2次国立大学等施設緊急整備5か年計画の進捗状況」 (作成:文部科学省)(作成又は公表時期:平成23年5月) (基準時点又は対象期間:各次年度5月1日時点)(所在:文部科学省)</p> <p>(2)「国立大学法人等施設実態報告書」 (作成:文部科学省)(作成又は公表時期:平成23年9月作成予定) (基準時点又は対象期間:各次年度5月1日時点)(所在:文部科学省)</p> <p>(3)「新たな整備手法による整備実績(平成18年度～平成22年度)」 (作成:文部科学省)(作成又は公表時期:平成23年5月)</p>		
主管課(課長名)	大臣官房文教施設企画部計画課(山下 治)		
関係局課(課長名)	高等教育局国立大学法人支援課(芦立 訓)、同専門教育課(内藤 敏也)、同医学教育課(村田 善則)、研究振興局学術機関課(澤川 和宏)		

※被災地の大学等で一部未調査